

第8期虐待対応専門研修～アドバイザーコース～【前期】

研修のねらい

市町村が行う虐待対応は、事実確認、虐待の判断、権限行使や対応計画の策定、評価等専門的知識とスキルが要求される。虐待対応にあたる行政職員等の現場では、虐待有無や緊急性の判断、やむを得ない措置や立入調査等の法に基づく権限行使や介入方法などの、専門的アドバイスを求める声がある。虐待対応には、リーガルモデル、メディカルモデル、ソーシャルワークモデルがあるが、被虐待者の権利擁護を旨とした虐待対応を行うには、ソーシャルワークを基盤とした介入支援の専門的理論と方法に習熟する必要がある。

本研修は、市町村の虐待対応を支援するため都道府県社会福祉士会と弁護士会が共同して都道府県単位に設置している「虐待対応専門職チーム」の登録（予定）者を養成することを目標とする。

なお、第8期はプログラムを若干変更しているため、本研修を修了しても認定上級社会福祉士認証研修単位とはならないことをご了承願います。

1. 日時【前期】 2021年10月23日（土）9：20～10月24日（日）16：30
 【後期】 2021年11月27日（土）9：20～11月28日（日）16：30

2. 会場 前期：Zoom ミーティングによるオンライン研修
 後期：調整中(集合研修)

※前期(オンライン研修)は、受講申込数が定員に満たさない場合、中止をすることがあります。

※後期(集合研修)は、コロナ禍より中止もしくは延期することがあります。後期(集合研修)開催判断は、10月24日迄にご案内します。延期した場合、翌年度に後期(集合研修)を開催する予定です。

3. プログラム(予定) 4日間(前期：2日間 後期：2日間)

◆前期日程 10月23日(土) 受付開始9：00、終了16：50 ◆10月24日(日) 受付開始8：45、終了16：30

9：20～	オリエンテーション		
9：30～ 11：30	講義1-1「高齢者虐待防止法・障害者虐待防止法及び関連法の理解」 講師：日本弁護士連合会 日弁連 高齢者・障害者権利支援センター 弁護士	9：00～ 9：45	講義5「段階別対応のアドバイス(在宅編・初動期段階)」
	休憩(10分)		休憩(10分)
11：40～ 12：40	講義2「虐待対応と権利擁護」	9：55～ 11：40	演習1「段階別対応のアドバイス(在宅編・初動期段階)」
12：40～13：30	昼食・休憩(50分)	11：40～12：40	昼食・休憩(60分)
13：30～ 15：30	講義3「虐待対応の流れと虐待対応専門職チームの役割」	12：40～ 13：10	講義6「段階別対応のアドバイス(在宅編・対応段階)」
	休憩(10分)	13：10～ 14：25	演習2「段階別対応のアドバイス(在宅編・対応段階)」
15：40～ 16：40	講義4「虐待対応における帳票活用の意義」		休憩(10分)
16：40～16：50	事務連絡・前期1日目終了	14：35～ 15：05	講義7「段階別対応のアドバイス(在宅編・評価・最終段階)」
		15：05～ 16：20	演習3「段階別対応のアドバイス(在宅編・評価・最終段階)」
		16：20～16：30	事務連絡・前期2日目終了

◆後期日程 11月27日(土) 受付開始9：00、終了17：00 ◆11月28日(日) 受付開始8：45、終了16：30

9：20～	オリエンテーション		
9：30～ 10：30	講義8「段階別対応のアドバイス(施設編・初動期段階)」	9：00～ 12：10	総合演習1「障害者施設における虐待対応のアドバイス」
	休憩(10分)		
10：40～ 12：10	演習4「段階別対応のアドバイス(施設編・初動期段階)」		
12：10～13：10	昼食・休憩(60分)	12：10～13：10	昼食・休憩(60分)
13：10～ 13：40	講義9「段階別対応のアドバイス(施設編・対応段階)」	13：10～ 16：20	総合演習2「養護者による高齢者虐待対応のアドバイス」
13：40～ 14：55	演習5「段階別対応のアドバイス(施設編・対応段階)」		
	休憩(10分)		
15：05～ 15：35	講義10「段階別対応のアドバイス(施設編・最終段階)」		
15：35～ 16：50	演習6「段階別対応のアドバイス(施設編・最終段階)」		
16：50～17：00	事務連絡・後期1日目終了	16：20～16：30	事務連絡・終了

※講師(講義2～10、演習、総合演習)：権利擁護推進あり方検討委員会

4. 受講対象者及び受講要件 以下の受講要件を満たし、事前課題を提出できる者

【前期】

「虐待対応専門職チーム」の登録者（予定者を含む）〔都道府県社会福祉士会推薦〕

（受講要件） 次の要件すべてを満たす者

- ア) 日本社会福祉士会の正会員である都道府県社会福祉士会に所属する社会福祉士
- イ) 所属の都道府県社会福祉士会会長の推薦がある者
- ウ) 都道府県社会福祉士会が実施した「養護者による高齢者虐待対応現任者標準研修」又は「養介護施設従事者等による高齢者虐待対応現任者標準研修」修了者（本研修の前期日程までに修了する者を含む）
- エ) 事前課題を提出できる者
- オ) 下記の「オンライン研修の受講にあたって」を確認の上、Zoom ミーティングによるオンライン研修を受講できる者

【後期】

（受講要件） 「第8期 虐待対応専門研修～アドバイザーコース」前期修了者

5. 定員 60名

6. 受講費

前期：25,000円（テキスト代含まず）

後期：25,000円（テキスト代含まず）

7. 昼食・宿泊 各自手配をお願いします。

8. 研修単位と修了要件

（修了要件） 全プログラムに出席すること・課題を提出すること

※原則として15分以上の遅刻・早退・途中退室があった場合には、研修は未修了の扱いとなります。

（研修単位） 生涯研修制度独自の研修・実績：1単位と8時間分

※生涯研修制度施行規程第10条-2-(3)-①および生涯研修制度研修単位基準細則第4条に該当するため

9. テキストおよび参考資料

本研修では、下記をテキストおよび参考資料として使用しますので、事前に熟読してください。受講の際は必ずご持参ください。（研修会場で販売や配布はいたしませんので、必ず、事前に入手してください）

テキスト：(1) 『市町村・地域包括支援センター・都道府県のための養護者による高齢者虐待対応の手引き』

（社）日本社会福祉士会／2011年7月発行／中央法規出版

(2) 『都道府県・市町村のための養介護施設従事者等による高齢者虐待対応の手引き』

（社）日本社会福祉士会／2012年7月発行／中央法規出版

参考資料：(3) 『都道府県・市町村のための養介護施設従事者等による高齢者虐待対応の手引き【帳票・事例編】』

（社）日本社会福祉士会／2013年8月発行／中央法規出版

(4) 『市町村・都道府県における高齢者虐待への対応と養護者支援について』（厚生労働省 老健局／平成30年3月）

(5) 『市町村・都道府県における障害者虐待の防止と対応』（厚生労働省 社会・援護局／令和2年10月）

【入手方法】

- ・(1)(2)(3)の購入が必要な場合は、購入申込書【別添1】にて出版社に直接お申し込みいただくか、本会ホームページからダウンロードしてください。（ページ数が多いためご注意ください。）
- ・(5)(6)は、厚生労働省のホームページからダウンロードしてください。（ページ数が多いためご注意ください。）

10. 申込方法

【前期】

- ・第8期については、コロナ渦での開催のため、前期受講のみの申込とします。
- ・「都道府県社会福祉士会推薦申込書」に推薦順位を含め、必要事項をご記入の上、都道府県社会福祉会よりメール添付にてお申込みください。
なお、電話での申込は受け付けておりません。お申込み内容に変更等が生じた場合は、必ず書面にてご連絡ください。
- ・申込先：kenshu-center@jacsw.or.jp

【後期】

- ・後期受講申込は、10月24日迄に修了者(予定者)および所属の都道府県へご案内いたします。

11. 申込期間

【前期】

申込締切：8月20日（金）

※申込者が少数の場合は研修を開催しないこともありますのでご了承ください。

※受講決定は9月1日（水）に送付します。

参考：【後期】後期募集開始：10月25日（月）～

12. 留意事項：・本研修を受講するにあたり、原則として一人1台のPCを使用し、ご受講ください。

- ・本研修を受講するにあたり、PCの他、カメラ及びマイクの各機能が必須となります。また、講義及び演習中は、カメラ機能は常時オンにしてください。
- ・本研修の2日目には、少人数のグループにわかれた演習（討議やワーク）が予定されています。使用する機器及び機能の他、受講に適切な環境も含め、ご準備ください。
- ・本研修の受講決定者には、受講にあたり注意事項等をご案内します。注意事項に抵触する行為や、不適切な環境下での受講等と、主催者側が判断したときは、途中退室いただく場合もありますので、あらかじめご承知置きください。
- ・自然災害の発生等により、本研修を中止することがあります。本研修が中止となった場合は、受講費の返金を行います。
- ・受講者側による通信環境・通信機器等の原因により、当日受講できない場合の返金は、対応いたしかねますので、予めご承知置きください。

13. 受講可否の連絡

前期受講可否は9月上旬頃までにご連絡します。（会場案内、受講費の納入方法、キャンセルの扱い等についても、併せてご案内します。）

【お問い合わせ・申込先】（公社）日本社会福祉士会事務局 生涯研修センター（受付時間：月～金曜日 10：15～16：15）
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2F
TEL：03-3355-6541 FAX：03-3355-6543 E-mail：kenshu-center@jacsw.or.jp

オンライン研修の受講にあたって

オンライン研修を受講いただくにあたり、事前に準備いただきたい事項、使用機器等についてご案内いたします。

◆本研修（Zoom ミーティング）を受講するにあたり準備いただきたい事項

- ・受講に必要な機器（一人1台のパソコンと、マイク及びカメラ（内蔵可））をご準備ください。受講いただくにあたっての必要な機器及び詳細を、以下に記載しておりますので、ご確認の上、お申し込みください。
- ・本研修では、ビデオ講演会システム Zoom ミーティングを使用いたしますので、事前に Zoom アプリをダウンロードしてください。なお、本研修を受講いただくだけならば Zoom アカウントの取得（サインアップ）は不要です。

◆使用機器の確認（詳細）

本研修では、Zoom ミーティングにおいてマイク音声、自身の画像を表示して受講することが条件となりますので、研修までに、次の受講に必要な機器をご準備ください。なお、音声はパソコン等に内蔵されている機器で受講いただけますが、イヤホンの使用を推奨いたします。

長時間にわたり、映像を視聴いただくため、安定した自宅等でのインターネット回線（Wi-Fi 等）での受講を推奨いたします。携帯電話会社の回線（パケット通信）でも受講は可能ですが、データ量が大きいいため、通信料金やお使いの端末の契約内容にご注意ください。

<受講に必要な機器> ※以下のいずれかを満たしていることが必要です。

- ・内蔵または外付けカメラ+WindowsPC（Windows8.1または10）
- ・内蔵または外付けカメラ+Mac（OS10.13以降）

◆事前テストについて

Zoom アプリをダウンロードしたら、事前に接続テストを行うことをお勧めします。システム要件などもご確認ください。

Zoom テスト用 URL：<https://zoom.us/test>

◆その他

受講者の通信環境、通信機器の原因により、当日参加できない場合には対応できかねますので、予めご了承ください。